

新規 { ワークショップ, シンポジウム,
... } ○○ (仮称) の提案

田浦 → 考える会

新会議〇〇(仮称)輪郭

- ▶ 名称: ????
- ▶ 第一回開催時期: 2017年5月
- ▶ 第一回開催場所: 東京近郊 2-3日
- ▶ 第一回論文募集締め切り時期: 〇年〇月?
- ▶ 第一回 general chair: 〇〇
- ▶ 第一回 program chair: 〇〇
- ▶ 実行委員会規模: 約〇〇
- ▶ プログラム委員会規模: 約〇〇
- ▶ 論文形式: 査読あり, 予稿集発行せず
- ▶ 採否決定形式: ACSI なみ (EasyChair + F2F)?
- ▶ 論文・発表言語: 日英両方
- ▶ 学会誌との連携的な話: しない?

新会議〇〇(仮称)輪郭: プログラム内容

- ▶ 通常論文
- ▶ ショート論文(?)
- ▶ 既発表枠
- ▶ 招待講演, 基調講演
- ▶ チュートリアル(?)
- ▶ ポスター(?)
- ▶ 企業展示(?)

だがもっと魅力がほしい!

開催時期と場所に関して

- ▶ 一度動いてもらった HPCS にもう一度というのは...
- ▶ 本当に開催時期が重なっているのは避ける
- ▶ 「両方参加可能」を保てばお互いの客の入りに深刻な影響はないと期待
- ▶ HPCS の前後に東京で、というのはありではないか
- ▶ むしろ開催メンバーの負荷スパイクが問題特に HPC 研究会まわりで、人が重ならないようにできるかという問題?

魅力向上案が大事

- ▶ ACSI をさらに日和って日本語 OK にしただけ，とまとめられないためにも
- ▶ 分野の活性化 (特に，脱高齢化) のためにも

魅力向上案に関連した意見

- ▶ (研究成果の発信がネットでできる今)「教育的価値」が大事
- ▶ SAC SIS/ACSI ではチュートリアルの評判高い
- ▶ 巷では Pokemon GO とともに勉強会流行り
- ▶ 賞をいっぱい出す (隣人並みに)
 - ▶ いろんなベクトルの賞
 - ▶ CS 領域奨励賞化する
 - ▶ ちなみに CS 領域会議でもどんどん出してと言われた
- ▶ 学生に参加しやすい (例: 無料)
- ▶ 業界の高齢化避けたい
- ▶ Gender Balance の是正

魅力向上関連この間の議論

- ▶ 学生無料，格安案
- ▶ 若い人枠 (学生，修士，学部生)
- ▶ 勉強会セッション的な何か — 一般化: 「普通の論文以外のセッション」
- ▶ 幅広く、研究者としての人生とか、人生・生活とか若い人たちが気になることを聞く場、あるいはこうした若い人たちの考えを発信する場

その後ふと頭をよぎっていること

- ▶ 学生の PC 体験:
 - ▶ 査読とプログラム会議を体験してもらい、どんな議論で論文の採否が決まっているのかを見てもらう (ACSI/SAC SIS クラスではそんなに意味がない?)
 - ▶ ヒント: NFS の予算審査に若い人を入れるという試みがあったそうです.
- ▶ 論文ではない発表形態全般 (コード, データ, etc.)
- ▶ arxiv セッション
- ▶ 学会中 chat 的なもの (個人的には嫌いですが, それでフィードバックを得られるなら...)